



ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

FC-2900-K-H-L

ロングストローク



本カタログは環境配慮紙を使用しています。



住まいの節り職人

ATOM
LIVINTECH

P276A

NECMP_P276A_161005_0108

使用条件

- 一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)
- ◇引戸の総質量: 30kg以下(引戸1枚)
- ◇引戸の厚さ: 24mm以上
- ◇引戸の幅: 両側ソフトクローズの場合875mm以上
片側ソフトクローズの場合510mm以上
- ◇使用温度範囲: 5℃~40℃
- ◇クローズ速度調整: 調整できません
- ※引戸の幅を使用条件以下でご検討の場合は、弊社までご相談ください。

- 戸が閉まる約90mm手前でソフトクローズが作動します。
- 戸の跳ね上がり抑制機能を搭載しています。
- ソフトクローズ上部吊り車を戸先と戸尻の両方に取付けることもできます。

■金具の使用場所

FC-2900-K-H-L

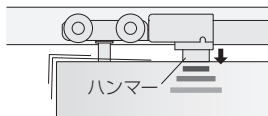
●ソフトクローズ上部吊り車

戸を吊ったままの状態、戸の上下前後調整ができます。



跳ね上がり抑制付き PAT.P

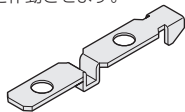
ソフトクローズ作動時に戸の上面をハンマーが抑えます。



FC-310

●トリガー

レール内に取付け、ソフトクローズを作動させます。



調整幅
前後 ±2mm
上下 ±3mm

AFD-1500 または AFD-1300

●上部レール

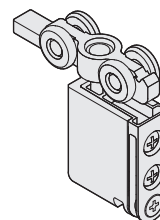
●上部レール



AFD-2900-K

●上部吊り車

戸を吊ったままの状態、戸の上下前後調整ができます。

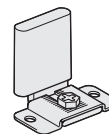


FG-060

(HR-440 カバー付き)

●前後調整付き下部ガイド

ガイド部の前後調整ができます。



※前後調整付きの吊り車を使用する場合は、他の吊り車や下部ガイドも前後調整付きに統一してご使用ください。

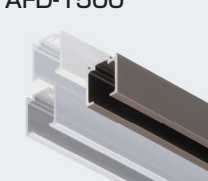
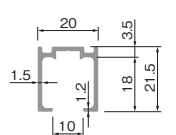
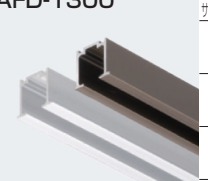
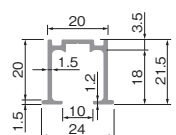
■使用金具例

使用金具の種類	上部レール	ソフトクローズ 上部吊り車	上部吊り車	下部ガイド	価格(税抜)
引戸の形式	AFD-1500	FC-2900-K-H-L	AFD-2900-K	FG-060 (HR-440 カバー付き)	AFD-1500 はアンバー を、上部吊り 車は茶を使用 の場合
1本引き	1,820mm 1本	1セット	1ヶ	1ヶ	¥15,700
2本引違い	1,820mm 2本	2セット	2ヶ	2ヶ	¥31,400

■金具仕様表

品番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
FC-2900-K-HL 		[ベアリング] 金属ベアリング [材 質] 本 体：PA66複合材、銅、ステンレス鋼 カップ：亜鉛合金 車 輪：POM、銅 [仕上げ] ホルダー部：茶、白 跳ね上がり抑制部：黒 [結ねじ] +皿小ねじ4×15 1本 [添付品] +なべタッピンねじ 3.5×30 2本	茶 ¥10,000 注文コード 246031 白 ¥10,100 注文コード 246032	
FC-310 		[材 質] ステンレス鋼 [添付品] +パーチビス D6皿4×25 2本		20セット
FC-610 		●専用治具 レールを上枠に取付け後、トリガーを取付けるのに使用します。 [材 質] PP		FC-2900-K-HLに添付されています。
AFD-2900-K 		[ベアリング] 金属ベアリング [材 質] 本 体：PA66複合材、銅 カップ：亜鉛合金 車 輪：POM、銅 [仕上げ] 茶、白 [結ねじ] +皿小ねじ4×15 1本 [添付品] +なべタッピンねじ 3.5×30 2本	茶 ¥2,300 注文コード 070150 白 ¥2,400 注文コード 070151	16ヶ
FG-060 (HR-440カバー付き) 		[材 質] 銅、POM [仕上げ] 銅部：アンバー塗装、POM部：黒 [添付品] +なべタッピンねじ3×20 2本 ※前後調整には専用工具AFD-600が必要になります。	¥900 注文コード 653994	50ヶ
AFD-600 		●専用スパナ FG-060の前後調整をするための工具です。 [材 質] 銅 [仕上げ] クロメート	¥200 注文コード 080490	50ヶ

■レール仕様表

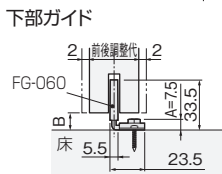
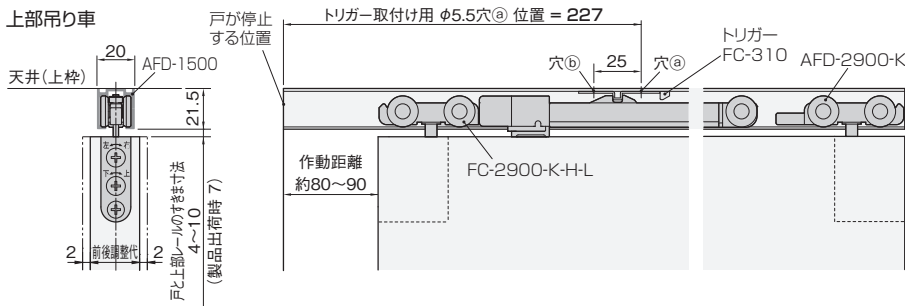
品番・製品寸法図	価格(税抜)			入数	
	色	シルバー	アンバー		ホワイト
AFD-1500 	サイズ(mm)				
	1,820	¥2,300	¥2,500	¥3,300	30本
	注文コード	167939	167942	070245	
	2,730	¥3,450	¥3,750	¥4,950	20本
	注文コード	167940	167943	070246	
	3,640	¥4,600	¥5,000	¥6,600	15本
注文コード	167941	167944	070247		
	2,000	¥2,600	¥2,800	—	20本
	注文コード	070233	070236	—	
	3,000	¥3,900	¥4,200	—	15本
	注文コード	070234	070237	—	
	4,000	¥5,200	¥5,600	—	15本
	注文コード	070235	070238	—	
[材 質] アルミ押し材 [仕上げ] シルバー、アンバー、ホワイト [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿					
AFD-1300 	サイズ(mm)				
	1,820	¥2,300	¥2,500	—	30本
	注文コード	179664	179667	—	
	2,730	¥3,450	¥3,750	—	20本
	注文コード	179665	179668	—	
	3,640	¥4,600	¥5,000	—	15本
注文コード	179666	179669	—		
	2,000	¥2,600	¥2,800	—	20本
	注文コード	070221	070224	—	
	3,000	¥3,900	¥4,200	—	15本
	注文コード	070222	070225	—	
	4,000	¥5,200	¥5,600	—	15本
	注文コード	070223	070226	—	
[材 質] アルミ押し材 [仕上げ] シルバー、アンバー [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿					

使用条件

本文2ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●B(下すきま寸法)の求め方

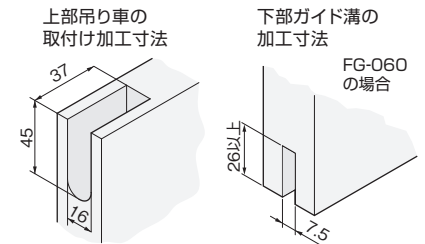
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)=21.5mm、AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

■戸の加工寸法参考図

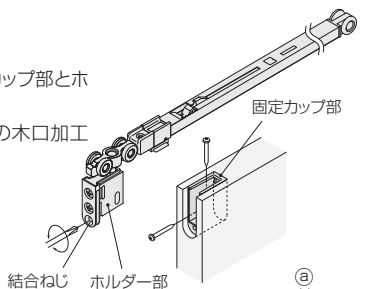


施工ガイド

■金具の取付け方法

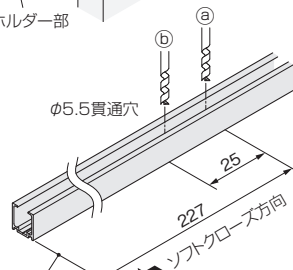
1. 上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部とを分離します。
- ② 分離した固定カップ部を戸の木口加工部に取付けてください。



2. レールの穴あけ

- ① レール芯の所定位置⑥⑥にφ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

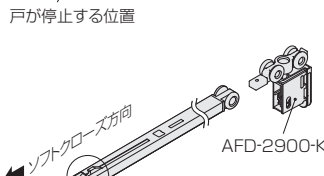


ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。

3. レールの取付け

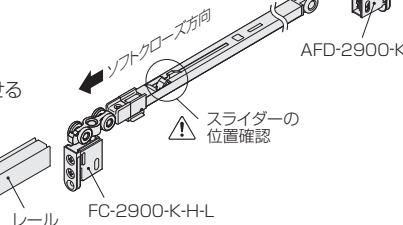
- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。



ご注意

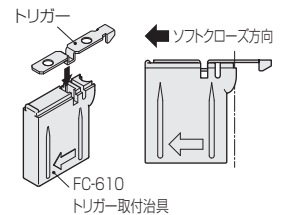
ソフトクローズを正しく動作させるために、必ず確認してください。

- ② レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③ 上枠にレールを取付けてください。



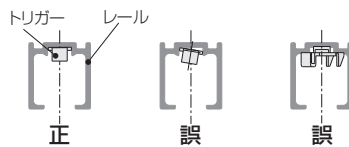
4. トリガーの取付け

- ① トリガーをトリガー取付け用治具にセットします。
- ② 「2.レールの穴あけ」であけた穴⑥に右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

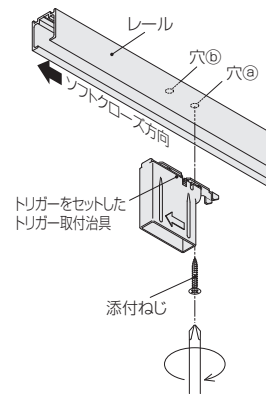


ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
 - トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。
- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴⑥をねじ止めしてください。

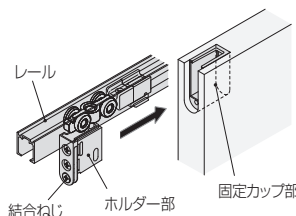


5. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

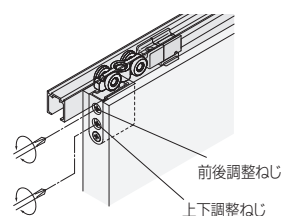
■戸の吊込み

- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。